

セメスター留学報告書

表記について、下記のとおり報告します。

記

○基本情報

氏名		所属	文 学部 外国語文化 学科 4 年
学籍番号		留学期間	令和 元年 8 月 ~ 令和 2 年 2 月
留学先国・地域	台湾	留学先(学校)	國立臺灣師範大學

○報告内容

1. 留学前準備(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) ※必須(300字以上)

大学1年生の春休みに短期留学でアメリカに行き、その時に、もっと長期の1年くらいの留学がしたいなと思いました。しかしセメスター留学は約4ヶ月で、英語圏に4ヶ月行ってどのくらい結果が出るかなと考えました。(自分の頑張りが次第ですが笑)そこで私は、同じ4ヶ月でも、中国語圏のほうが成果が大きいのではないかと考えました。元々、大学では中国語を専攻していたのと、父も大学生の時に台湾に留学していたこともあり、家族とも相談して中国語圏のセメスター留学に行く事を決めました。たまたま今年から台湾への留学は6ヶ月だったので、迷わず台湾に決めました。目標は、中国語で日常会話程度のコミュニケーションがとれるようになることと、台湾文化を深く理解することでした。さらに繁体字は勉強したことが無いので、繁体字を読めるようにすることでした。

2. 留学中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等) ※必須(300字以上)

留学中は出来るだけ中国語を話せるようになりたかったので、教科書に出てくる単語以外に、日常生活でよく使うフレーズなどをノートに書いてピンインや意味を調べました。授業は一日3時間の週5日で、土日は休みでした。クラスはクラス分けテストで分けられるので、だいたい同じレベルの人と同じクラスになります。どのクラスにも日本人が3~4人ほどいると思います。他には、インドネシア人・ベトナム人・フィリピン人・タイ人・韓国人・アメリカ人・スペイン人・フランス人...など、いろいろな国から、いろいろな年齢の人が留学に来ていました。授業中は先生(台湾人)やクラスメイトと中国語で会話し、わからないときは先生が英語を使って教えてくださいました。(英語わからなくてもあまり問題ないです。)ほぼ毎日小テスト(デクレーション等)があり、3日に1回、課のテストがあります。そのため授業以外に平均1時間~1時間半ほど勉強しました。1セメスターに7回、プレゼンテーションがあり、基本的に今まで勉強した文法や単語を使い、パワーポイントでクラスのおもんに発表しました。私が発表したのは、「自分の旅行経験」と「2つの国の比較」で、テーマはクラスごとに違いました。授業の他に文化クラスと書いて、台湾語や大塚学、書道など文化の授業を取ることができ(別途お金を払います)、私は本当は太極拳がやりたいかたのですが人数が集まらず、事務の人に勧められた、中華料理クラスに参加しました。包丁は中華包を使います。もちろん先生の説明が中国語で、授業ではわからない単語や料理の名前を知ることが出来ました。このクラスで習った料理で日本でもできそうに料理は家で作ります。授業では一日3時間しかない上に、バイトもできない、寮は学校の目の前なので、クラスメイトとご飯に行ったり、どこかに出かけたりの限り、自由な時間がありました。その時間を利用して、私は小さい頃から合気道をずっと続けています。なので師範大学の合気道部の練習に参加しました。部のフェイスブックから連絡を取り、私のつたない中国語でなんとか入部できました。初めて行った合気道に驚きました。しかし合気道をする人は基本的に日本に興味があるということ、台湾人はとてもフレンドリーなので、すぐに部員のみなどと仲良くなることができました。みんな私に気を遣い優しくしてくれて、部の旅行などのイベントにも招待してくれました。特に、日本語を勉強している同い年の女の子と仲良く、何回か2人で出かけました。さらに部とは別に、合気道の先生(台湾人)と元々知り合いで、その方の道場の稽古にも参加しました。そこで大学の合気道部とは違う、いろんな台湾人と交流することができました。私の台湾人の友達はほぼ合気道関係者です！そしてその方が車を出してくれて、少し遠いところまで親に連れて行ってくれました。旧正月の大晦日にはその方の家族と一緒に、ご飯を食べました。旧正月の台湾文化を知ることができ、とても嬉しかったです。クラスメイトの日本人の友達とも遊びに行ったりしながら、充実した留学生活を過ごしました。

3. 留学の成果(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) ※必須(300字以上)

授業や文化クラス、部活動を通して、日常会話程度であれば中国語を話せるようになりました。リスニングに関しては、台湾人同士で会話するスピードや発音で話されると聞き取れませんが、ある程度は聞き取れるようになりました。繁体字についても、今は逆に簡体字が読めない・書けないレベルになりました(笑)そしてこの留学センターではいろんな国の友達と出会えました。年々も増えていきました。でも今は、LINEやInstagramがあるので、みんな何してるかわかります(笑)私が台湾で印象的だったことは総統選があったことです。大学のために台北にいた大学生たちは、みんな実家に帰って投票に行くそうです。選挙の日に合気道の稽古があり、そこにいた人が台湾は投票率が70%くらいあり、この選挙は死活問題に関わります！結果が出るまで、みんなをそわそわしていると言っていました。台湾人の政治に対する意識の高さを知ることが出来ました。そして一月から新型コロナウイルスが流行り始めたのですが、台湾と台湾人の予防の徹底がすばらしかったです。その時はまだ、公共交通機関でのマスクの着用は義務づけられていませんでしたが、ほとんどの人がマスクをしていて驚きました。今現在、台湾は新型コロナウイルスの封じ込めに成功しています。それを実際に肌で感じる事ができました。さらに日常生活では、トイレトーパーバーがトイレに流せないということに最初驚きました。しかし、生活していると慣れてくるみたいで、まったく気にならなくなり、日本に帰ってきてからも「このトイレは流せる？流せない？」と考てしまいました(笑)バスに手をあけて乗るのも、電車の中で飲食できないのも、最初は慣れませんが、生活していくうちに慣れていきました。


4. 留学の成果の活用(留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか 等) ※必須(300字以上)

留学で伸びた中国語力をなるべく落とさないようにしたいと思い、中国語教室に通おうと思っていました。ところが、新型コロナウイルスの影響で通っておりません(笑)帰国後にHSKを受験する予定でしたが、それも新型コロナウイルスの影響で受けられません(笑)しかし、HSKの受験の日が延びたことは勉強する時間が増えたとプラスにとらえ、コツコツ勉強しています。さらに父も中国語が話せるので、日常生活の中で父と中国語で会話したりして過ごしています。中国語以外にも、台湾の良いところをたくさん知れたので、これから台湾という国にもっと興味を持って、台湾の歴史や文化についても詳しく調べてみたいと思っています。


氏名		所属	文 学部 外国語文化 学科 4 年
学籍番号		留学期間	令和 元年 8 月 ~ 令和 2 年 2 月
留学先国・地域	台湾	留学先(学校)	國立臺灣師範大學

5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) ※必須(画像1枚以上)


※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。




写真の説明① クラスメイトとラーメンを食べに行きました。




写真の説明② 休みの日に台湾最南端まで旅行しました。




写真の説明③ 合気道部のみなさん



写真の説明④ 中華料理クラスで作った料理



写真の説明⑤ クラスを超えているんな国の人と友達になりました



写真の説明⑥ 仲良かった台湾人の友達と總統府の観覧に行きました

6. 外国語での記述欄(上記1~4の項目について要約し、留学地域の言語で記述してください) ※必須(字数・語数は問わない)

為什麼我去台灣留學，因為我要學中文，還要了解台灣文化。我的同學們從很多國家來了，比如說，印尼、越南、泰國、菲律賓、西班牙、法國、拉脫維亞。我第一次見面拉脫維亞人。我每天努力學中文，所以我的中文進步了很多！我去了很多地方。九份、十分、野柳、基隆、貓空、花蓮、高雄、台灣最南端。哪裡都風景非常漂亮。台灣有美食。我最喜歡的台灣美食是蔥抓餅、鹽酥雞、珍珠奶茶。台灣的食物又便宜又好吃。我很開心！我參加了社團活動。我們一起練習合氣道。我的中文還不夠，可是他們對我很好。感謝大家！我覺得這個留學很充實。現在不能去台灣，可是我很想回去台灣！！！！

7. その他(自由記述)

まだまだ言いたいことはたくさんありますがこの辺にしておきます(笑) お気に入りの写真もたくさんあって、選びきれませんでした。学校も日本語話せる事務の高さんたちが、わからないことがあれば優しくサポートしてくれるので、安心です！！食べ物も美味しく安い(油っぽいので食べ過ぎ注意・タピオカは高カロリーなので飲み過ぎ注意)、治安も良い、人も良い台湾留学にぜひ！